

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 人間と社会 科目 人間と社会

教科： 人間と社会 科目： 人間と社会

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：（A組：久保田、斉藤）（B組：川上、長内）（C組：伊藤、鈴木）（D組：太田、山浦）（E組：佐藤、鶴岡）

使用教科書：（東京都教育委員会「人間と社会」）

教科 人間と社会 の目標：

【知識及び技能】予測できない社会の変化や課題に対しての解決に向けての必要な知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】情報を分析し、多角的・多面的に考察する力や、それを基に議論したりする力を養う。

演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深

【学びに向かう力、人間性等】自己の生き方を充実させようとする態度と、互いの良さを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 人間と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
設定されたテーマに沿って、地域社会と連携し、地域社会の充実向上を目指し、知識や体験から良い社会の課題を見つけようとする態度を育成する。	グループワークを通じてまわりとの意見交換や自分の考えが表現できるようにする。	地域の課題解決や企業の取り組みなどから、さらに自分たちに何ができるかを考え、さらに創造する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	「人間と社会」オリエンテーション、序章「人間と社会～学習の視点」・第1章「人間関係を築く」 【知識及び技能】人間関係の構築 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を理解し、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】人間関係を築くことは、どのような意味があるのか。	・指導事項（「人間と社会」の目標、評価について、年間予定について） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第16章「文化の多様性」 【知識及び技能】文化の多様性 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を理解し、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】世界に様々な文化があることは、私たちに何をもたらすのか。	・指導事項（東京都に暮らす外国籍の人々について知る。外国籍のゲスト・スピーカーから実体験を聞く） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第19章「主権者・成年としての権利と責任」 【知識及び技能】主権者としての自覚 【思考力、判断力、表現力等】講義内容やワークショップを通して、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】国を動かす主権をもち、成年になるということは、どういうことなのか。	・指導事項（JICA研修員による文化紹介・直接民主制についての講演を聞き、ワークショップを通して直接民主制の体験をする）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第17章「グローバル化が進展する社会」 【知識及び技能】グローバル化が進展する社会に生きる。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容を理解し、自分の意見をグループで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化が進展する社会の中で、何を大切に生きていけばよいのか。	・指導事項（グローバル化社会における日本について考える。外国で生活経験のあるゲスト・スピーカーからの話を聞く） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	3
	第13章「地域社会を築く」、中高連携活動 【知識及び技能】地域社会を築く。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容や体験活動を通して、地域との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】地域社会は、誰が何のために、築くのか。	・指導事項（地域社会を築くことについて学ぶ、中高連携活動事前・事後指導） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2
	第18章「国際平和を築く」 【知識及び技能】対立から国際平和を考える。 【思考力、判断力、表現力等】講義内容や「服を届けようプロジェクト」を通して、国際社会との関わりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】対立から国際平和を考える上で、大切なことは何か。	・指導事項（「難民支援」を通して、国際社会にどのように貢献できるのか考える。） ・教科書（東京都教育委員会「人間と社会」）	【知識・技能】様々な価値や考え方があるという多様性の理解。他者と協働する意義の理解。 【思考・判断・表現】多面的、多角的な考察。内面の成長や行動の変化。 【主体的に学習に取り組む態度】当事者意識や探究への姿勢。社会の一員として主体的に関わろうとする姿勢。	○	○	○	2

